

Q1. 疥癬ってどんな病気？

A1. 「ヒゼンダニ」がヒトの皮膚に寄生しておこる皮膚の病気です。



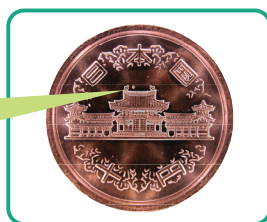
角化型疥癬のヒゼンダニ

「疥癬」は「ヒゼンダニ」という小さなダニがヒトの皮膚に寄生しておこる皮膚の病気です。ヒトからヒトへうつります。疥癬には、通常疥癬（普通に見られる疥癬）と角化型疥癬（かくかがたかいせん）の2つのタイプがあります。同じヒゼンダニですが、通常疥癬で寄生する数は数十匹以下に対し、角化型疥癬では100万～200万匹であり、その感染力に大きな違いがあります。

●ヒゼンダニの大きさ



ヒゼンダニ (拡大図)



	通常疥癬 (普通に見られる疥癬)	角化型疥癬
ヒゼンダニの数	数十匹以下 (半数の患者で5匹以下)	100万～200万匹
患者さんの免疫力 (病気一般に対する抵抗力)	正 常	低下している
感染力 (他人へうつす力)	弱 い	強 い
主な症状	赤いブツブツ(丘疹、結節) 疥癬トンネル	厚いあかが増えたような状態 (角質増殖)
かゆみ	強 い	不 定
症状が出る部位	顔や頭を除いた全身	全 身

日本では年間8万～16万人の方が疥癬を発症、高齢者に多くみられますが、老若男女どなたでも感染機会があれば感染する可能性があります。